



蝉しぐれの降り注ぐ夏の盛りとなりました。  
大雨洪水等の自然災害やコロナ感染者の増加、ウクライナ侵攻、値上げラッシュ…  
気分が沈むようなニュースが続いていますね。思わずため息をつきたくなる時もありますが、  
グリーンは本日も「ちよっぴり愉快地、たっぷり温かく」、平常運転で頑張っています。  
今月もご利用者様から素敵な写真がたくさん届きました。心が元気になるようなニュースを発信して  
いきます！

グリーンからハッピーニュース発信！

お誕生日特集！皆様、素敵にお年を重ねていらっしゃいます。  
これからもお元気で！



【前橋・K様】併設の有料老人ホーム Haku へ入居中です。担当看護師と OT と一緒に 75 歳を祝いました。ご本人の希望で書道にチャレンジ。優しい K 様らしい柔らかい雰囲気の手紙が素敵ですね。75 歳には見えない、艶もち美肌の持ち主です。

【みどり・M様】92 歳のお祝いをしました。記念にひ孫さんと撮った写真を写真立てに入れて飾りました。同年代の方が掲載されたお悔やみを見て、気持ちが萎えそうになることもありますが…ひいおばあちゃま、まだまだ若々しいですよ。これからも応援させて下さいね！



【みどり・I様】87 歳。お一人暮らしですが、身の回りのことはご自分でしながら丁寧に暮らしておられます。塗り絵や手芸で手先の運動をしたり、散歩や体操で足腰を鍛えたり、努力家の I 様です。片脚立ちポーズ、お見事！！来年もピースサイン、待っています♪

※写真の掲載はご本人の許可を得ています。

すくすく日記 PT 青木莉菜より



育休中の青木より、結志（けいし）君の写真が届きました。新米ママ、日夜奮闘中です！

【左】生後 2 ヶ月。体重は 5500g を超えました。初節句は大泣き（笑）。  
【下 3 枚】3 ヶ月。首がすわり、いろいろな姿勢をとる練習中。苦手な姿勢も泣きながら頑張っています。



我が家のアイドルご紹介♪  
訪問は素敵な出会いであふれています。



【前橋・S様】初登場です☆ふわふわで可愛い飼い猫の「レイコちゃん」と一緒に撮影しました。S 様が毎日、お世話をしています。S 様もレイコちゃんから元気もらっています。相思相愛、持ちつ持たれつ、素敵な関係です。レイコちゃんと楽しく生活が続けられるよう、看護師が健康をサポートしますね。



【前橋・I様】こちらにも初登場！お孫さんがもってきたのは猫の「豆くん」。お孫さんの代わりに預かって可愛がってくれています。すっかりなついて、I 様のお腹の上でぐっすりお昼寝。無防備な姿から安心していただけるのが伝わりますね。中華鍋を豪快にふるってきた料理人の I 様も豆くんの前では、つい表情が緩むそうです（笑）。ご投稿、ありがとうございました！



【前橋・K様】娘様宅でコーギーを飼っていらっしゃいます。本紙にも何度か登場している「ジャック君」。6 月に弟が来ました！名前は「エヴァ君」。お兄ちゃんとは、とっても仲良し。ペアルックで得意顔です。2 匹の成長が楽しみです！

NEW ☆ STAFF



7 月より、新しい仲間が加わりました！  
作業療法士の飯塚未希です。沼田、吾妻で急性期病棟と訪問看護を経験してきました。大雪での車移動も何のその。なかなかワイルドなドライブテクニシャンです。見た目はキュートですが、芯が強くてたくましい上州女子、頑張ります☆

投稿コラム第 26 弾  
(前橋・K 様)



「海難事故に思ふ。」

令和 4 年 4 月 23 日、北海道・知床半島沖で乗客乗員 26 人を乗せた観光船「KAZU I (カズワン)」が沈没した。事故から 33 日が経過した 5 月 27 日、船体が引き上げられた。詳しい調査が進むだろう。同じような悲劇が繰り返されないためにも重要な調査だ。しかし、原因が分かったところで、失われた命が帰ってくるわけではない。今回の事故では、運航会社のずさんな安全管理の実際が次々と明らかになった。連日、新聞やテレビで報じられるそれらに、私は憤りを覚えた。故人、遺族の悲しみを想像し、心が苦しくなった。

同時に、昭和 29 年に起きた洞爺丸転覆事故を思い出した。タイタニックに次ぐ世界 2 番目と言われた海難事故だ。当時も、運航側の管理体制が問題となった。予想をはるかに超える台風が到来したとは言え、運航会社の勝手な都合に、多くの人命が巻き込まれた。カズワンと同じである。

私は若い頃から登山を趣味にしていた。厳しい天候で登ったこともあるが、登頂判断には常に細心の注意をはらってきた。ひとつ判断を誤れば、仲間や自分の命が危険に晒されるのだ。私は経験がないが、世界で最も登頂困難な山のひとつとされるエベレスト登山では、安全を重視した登頂判断がシベアに行われている。入念な準備はもとより、道中でも情報収集と決断が繰り返されている。それでも遭難事故は起きる。

海、山でのレジャーは素晴らしい感動を与えてくれる。と同時に、その脅威を忘れてはならない。命の判断が、誰かの怠慢や過信によってなされぬことを願ってやまない。